
■■■日本世代間交流協会ニュースレター 2012年8月号■■■

連日の猛暑も吹き飛ばすロンドンオリンピックの熱戦が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。3ヶ月に一度の定期刊行のニュースレター、8月号をお送りします。

【目次】

1. 活動報告
2. 活動予定
3. 出版物の案内
4. 「会員の声」
5. 「会員の声」募集
6. 次号（11月）の予定

【1 活動報告】

■ 平成24年度総会 ■

6月24日（日）に平成24年度の総会が開かれ、年度の事業・決算報告および今年度の計画について討議がなされました。総会では、事務局の体制作りについて言及がなされました。協会員を増やすために、安定した事業運営と魅力的な企画の提示が今年度の課題となりそうです。

<理事>

草野（角尾）篤子（会長）

金田 利子（副会長）

藤原 佳典（副会長）

小笹 奨（会計）

多湖光宗

柿沼 幸雄

杉 啓以子

齊藤 嘉孝
間野 百子
福島 富士子
安永 正史

<監事>

川島 源比古
村山 陽

<事務局>

齊藤友里絵
主藤 久枝
池田 祥子
吉津 晶子

<顧問>

樋口 恵子
Matt Kaplan
湯沢 雍彦
Sally Newman
Nancy Henkin

■JIUA ワークショップ■

6月24日（日）15:00～16:00に、東京都健康長寿医療センター研究所4階大会議室にて、「エパット」（エプロンシアター、パネルシアター）を主宰されている尾崎富美子先生の公演が開催されました。干支あてクイズでは、参加者も一緒に大変盛り上がりました。子どもも大人も共に楽しめる、世代間交流にとっても適したツールであると思いました。

【2 活動予定】

■ 世代間交流コーディネーター養成講座～白梅学園大学・短期大学での開講にあたって ■

あなたは職場や地域で、世代の異なる方々と、よりよく交流していらっしゃいますか？ほんの少しの支えでそれぞれの良さが発揮しあえるのにと、残念に思われたことはありませんか？そこをつなぐ役割が世代間交流コーディネーターです。

この講座はコーディネーターをするのに必要な資質や技術を身につけることをめざし、世代間交流コーディネーターの基礎力を養成するものです。あなたもぜひ参加してみませんか。

少子・高齢社会における多世代の共存・協働する社会や地域のあり方を共に考えていきましょう。今、日本社会をみてみますと際だった特徴の一つは、他のどの国よりも急速に少子高齢化が進んでいることです。年金、医療、介護システムの破綻といったネガティブな見方ではなく、子ども・青年・高齢者・中年が地域で活発に社会活動に参加し、交流をはかることが大切です。人と人との関係を再構築し、女性・子どもだけの地域社会から、全ての世代が参画し、現代社会が抱えている諸問題を解決する足がかりを作ることは現代社会のニーズです。このようなニーズを解決するためには、子ども・青年・高齢者・中年を結びつける世代間交流コーディネーターの存在が重要となります。

実習では、参加することで実際に世代間交流の現場を体験していただきます。

そして問題意識を明確にします。これをふまえてこの分野の専門家による3つの講座と呼応させます。

最後に、連携団体である特定非営利活動法人日本世代間交流協会から世代間交流コーディネーター養成講座受講認定証を授与いたします。

『講座日程(実習)』東京都江戸川区社会福祉法人「江東園」

Aグループ 平成24年8月17日(金) 9:00～17:00

Bグループ 平成24年8月24日(金) 9:00～17:00

『講座日程(講義)』白梅学園大学

平成24年8月25日(土) 10:00～19:30

定員50名

受講料

一般 15,000円 (認定書発行手数料、資料代、材料費、保険を含む)

白梅学園学生 8,000円 (同上)

詳細は、下記の PDF をご覧ください。

<http://www.jiua.org/images/120713.pdf#search='代間交流コーディネーター養成講座～白梅学園大学'>

【申し込み先・問い合わせ先】

白梅学園大学企画調整室 地域交流研究センター係

T E L : 042-346-5639 F A X : 042-346-5652

E - m a i l : amano-m.@shiraume.ac.jp

■日本世代間交流学会 第3回全国大会 ■

日本世代間交流学会の第3回全国大会が、以下の要領で開催されます。

日時： 2012年10月6日（土） 9:30～17:00(受付開始9:00)

場所： 名古屋芸術大学 東キャンパス

→ http://www.nua.ac.jp/contact_us/access.html)

交通機関（電車で）

- 名鉄名古屋駅 → 徳重・名古屋芸大駅 約17分（名鉄犬山線 普通電車で）
- 名鉄名古屋駅 → 西春駅
→ 徳重・名古屋芸大駅 約12分（名鉄犬山線 急行電車で）

詳細は、下記の当学会ホームページにて、随時更新されます。

<http://www.jsis.jp/>

皆様ふるってご参加下さい。

■JIUA ワークショップ特別企画 第71回 日本公衆衛生学会総会 自由集会■
「世代間交流によるコミュニティ再生を考える会Ⅲ」

10月25日（木）、山口県にて、第71回日本公衆衛生学会総会が開催されます。今回は、JIUA ワークショップ特別企画の3年目として、「世代間交流の効果をいかに測定するか」をテーマに、世代間交流の効果を測定する方法について、様々な分野の研究領域で世代間交流を実践・研究している研究者を一同に集め、多角的な視点から議論を深めていきたいと考えます。

【日時】 10月25日（木）18:30～20:30

【場所】 カリエンテ山口 第4研究室
(<http://www.y-caliente.jp/PG0012.htm>)

【参加方法】 非学会員も自由に参加できます。事前申し込み不要、当日会場へ直接お越し下さい。入場無料

詳細は、下記の学会総会ホームページにて、随時更新されます。
<http://www.c-linkage.co.jp/jsph71/index.html>

【3 出版物の案内】

当協会の会員を中心に執筆が進んでいた書籍が、ついに刊行されました!

■多様化社会をつなぐ世代間交流—次世代への『命』の連鎖をつなぐ—■
草野篤子・内田勇人・溝邊和成・吉津晶子 編著
三学出版、7月初版発行

国内外の世代間交流に関する学際的な見地に立つ研究者や実践家がそれぞれの豊富な経験および蓄積された研究成果をもとに執筆いたしました。なるべく多くの方がたに読んで頂きたい一冊です。

【4 「会員の声」】

「会員の声」ということで、皆さんにご応募を呼びかけています。皆さんのご意見や体験談をニュースレターに掲載したいと思っておりますので、世代間交流について思うこと、当協会について感じることなど、ご意見を以下のアドレスにお寄せ下さい。

yhoyho05*tmig.or.jp (*は@に直して送信ください)

今回はY.Mさんより「絵本を通した世代間交流」です。

私が参加したある世代間交流(絵本の読み聞かせ)に参加されたシニアの方から、次のような感想をいただきました。「今回の読み聞かせのイベントには、雨の中、若い夫婦の参加が30組もあった。一人の女の子にイベントが始まるまでの待ち時間を使って、読み聞かせをしていると、イベント始まりのアナウンスが

入ってしまいました。最後のページまで読み終えることができなくて、とても残念な気持ちでいたのですが、女の子がにっこり笑顔で「ありがとう」といつてくれたことにとっても救われました。工作のコーナーでは、パパが真剣な眼差しで我が子を手伝う姿が印象的でした。また参加します。」シニアと子どもを結ぶ絵本の読み聞かせのイベントで、シニア、子ども、その親御さんの間で、世代を超えて温かい気持ちが行き交う姿を垣間見ることができました。

【5 「会員の声」 募集】

「会員の声」ということで、皆さんにご応募を呼びかけています。皆さんのご意見や体験談・エッセー・俳句をニュースレターに掲載したいと思しますので、世代間交流について思うこと、当協会について感じる事など、ご意見を以下のアドレスにお寄せ下さい。

yhoyho05*tmig.or.jp (*は@に直して送信ください)

【6次号（11月）の予定】

1. 活動報告
2. 活動予定
3. 会員の声
4. その他

【編集後記】

今月のニュースレターは、いかがでしたでしょうか。今夏は、とりわけ厳しい暑さが続きますが、お体にはくれぐれもお気をつけください。